

# 佐賀ランゲージセンター

## 自己点検・評価報告書

対象期間： 2022年 4月 ～ 2023年 3月

法務省出入国在留管理庁が「日本語教育機関の告示基準」にて規定した第1条第1項18号に則り、本校では自らの活動状況について以下の項目を設定し、毎年の点検と評価を行い、公表する事とします。

## 1. 理念と教育目標

### 【理念】

世界で活躍する人材を育成し、将来新しい社会を創生し、国際社会をリードする人材を養成する。

### 【教育目標】

社会活動に必要なコミュニケーション力を養成する

日本語の学習を通して、柔軟な考え方、発想力を身に付ける

思考力・創造力・問題発見力・問題発見力など社会人技術力を身に付ける

多様な価値観を理解し、尊重し、さらに新たな価値観や世界観を創生できる力を養成する

他者を尊重したコミュニケーションができるよう、社会人基礎力を身に付ける

## 2. 学校運営

(1) 学校運営体制が告示基準を充たしているか？ ⇔ 適切である

(2) 人事・会計管理に規定が整備されているか？ ⇔ 適切である

(3) コンプライアンス体制が整備されているか？ ⇔ 適切である

※入管法に則った法令順守/企業としての社会的信頼/学習者との契約履行

## 3. 教育活動

(1) 入学後に実施するプレイメントテストによりクラスを編成し、期末試験の結果を踏まえ、クラス替えを行う。また、毎日課せられる宿題の提出や定期テストの結果から進捗度を図る。個々の学習者の苦手分野を把握してアドバイスを行い、クラス単位ではカリキュラムの見直しを行う。専任教師、非常勤教師が担当クラスの学習者の情報共有をすることで問題点を見つけ出し、日々の授業にてフィードバックしている。また、成績が伸び悩んでいる学生に対しては、教師、学生、保護者によるオンラインミーティングを行い、今後の学習計画を保護者にも共有している。

(2) 成績評価、修了の判定基準

月に1回以上実施の定期テスト、学期末テスト共に60点以上で合格とし、60点未満の学習者には再テストを行う。また、授業態度や出席率（欠席・遅刻）についても評価対象とする。

## 4. 学習成果

定期テスト後の個別指導の実施及び日々の授業姿勢を観察して適宜指導し、教職員で共有している。全体進路指導、個別面談の時間を設定し、指導に関する知識・学習者情報を把握している。

## 5. 学生支援

### (1)健康管理

国民健康保険の加入を徹底し、健康診断も1年に1度実施している。また、学習者が体調不良を訴えた場合は病院に同行し状態を把握することに努めている。

### (2)生活指導

入学直後、詳細なオリエンテーションを行う。また、学期ごと、長期休暇前、必要時にクラス毎に再度実施することで認識度を高めている。ネパール出身の学習者が92%を占める本校においては、同国出身の職員を雇用し、母国語でゴミ分別の方法や交通ルールを説明している。アパートについては、学習者のニーズを聞き取り、手配を行っている。またアルバイトについては勤務状況・労働環境など適切な条件の会社を紹介している。

### (3)緊急体制

学校携帯にてクラス単位のメッセージグループを作成し、自然災害時など学習者と連絡が取れるようにしている。また、避難所の場所や自国語で情報を取得できる最新の連絡先を提供している。また夜間緊急対応の職員を交代制で担当し、学生の緊急時に対応できるようにしている。

## 6. 教育環境

### (1)学校の施設・設備が安全に整備されているか？

学生が快適な環境で学習できるよう、冷暖房完備、必要な備品（パソコン、オーディオ機器など）を各クラスに設置している。新型コロナウイルスが5類へ移行した現在においても検温と手の消毒、校内でのマスクの着用を徹底している。

### (2)教材は適切及び学習効果を図るための環境整備がされているか？

クラスレベルや進捗度に合わせ、教材を選択している。教務主任・クラス担任を中心に各担当教師と協議の上、適切な教材を選択している。

## 7. 入学者の募集

信頼できる仲介、学生紹介、ホームページを利用した申込みによる募集活動を行っている。学習目的、日本語能力、経費支弁能力を重視して面接選考を実施。学費の明細を提示、また支払い時期・方法を明確にしている。

## 8. 財務

年度ごとの予算を組み、収支計画を立てている。コロナ禍で経営状況が悪化したが、現在は回復し、中長期的な財務基盤は安定している。使途不明金等が発生しないよう、会計監査を適切に受けている。

## 9. 法令遵守

出入国管理法及び各種関連法を遵守し、適切な運営を行っている。また運営上不明確な点は地方出入国在留管理局に確認を取りながら、教職員全員に周知徹底を図っている。また、個人情報保護の観点から、メールのセキュリティ対策、ファイルキャビネットのロック、書類の運搬に細心の注意を払うことを徹底している。

## 10. 地域貢献・交流

理念と教育目標の到達及び地域活性化のために、地域貢献・交流に積極的に取り組んでおります。

～2022年度の実績は以下の通り～

① <Sagan World Cup 2022—サッカー大会に参加>

2022年12月3日(土)

② <やさしい日本語普及活動—佐賀市職員向け講座に学生役で参加>

2023年1月23日(月)

③ <SPIRAスピーチコンテスト>

2022年10月9日(日)